



For Immediate Release

株式会社オフィス井上とモルガン・スタンレー証券株式会社が 西洋レストランシステムズ株式会社へ出資

[東京、2007年8月2日] 株式会社オフィス井上(以下「オフィス井上」という)とモルガン・スタンレー証券株式会社(以下「モルガン・スタンレー証券」という)は本日、外食事業運営会社である西洋レストランシステムズ株式会社(以下「西洋レストランシステムズ」という)に出資した。

西洋レストランシステムズは、西洋フード・コンパスグループ株式会社(以下「SFCG」という。)が8月1日付けで分割した外食事業運営会社であり、「藩」や「糸ぐるま」、「CASA」、「博多五風」など複数のブランドで全国に約120店舗を展開している。西洋レストランシステムズには、オフィス井上とモルガン・スタンレー証券が投資事業有限責任組合(以下「組合」という。)を通じて合計で76%を出資したほか、SFCG ほかにも出資している。

オフィス井上は、外食産業に係るプロフェッショナルの集団であり、本件においては組合の無限責任組合員として西洋レストランシステムズに出資するとともに、代表取締役を含むマネジメント・チームを派遣する。西洋レストランシステムズは今後、オフィス井上の経営支援を受けて、更なる企業価値の向上に取り組んでいく。

また、モルガン・スタンレー証券は組合の有限責任組合員として西洋レストランシステムズに出資するとともに、金融・財務面等において西洋レストランシステムズの企業価値向上に取り組んでいく。モルガン・スタンレー証券は、オフィス井上という最良のパートナーを得て、縮小が続く本邦外食産業の活性化に向けた取り組みの中で、非常に有意義な案件を得たと考えている。

オフィス井上とモルガン・スタンレー証券は強固なパートナー関係を築いており、本件がその共同案件の第1号となる。本件のような案件を通じて本邦外食産業の活性化に資するべく、今後もコミットメントを続けたいと考えている。

オフィス井上について

オフィス井上は、2006年8月に設立された外食産業に特化したマネジメント・コンサルティング会社である。投資先企業や外食チェーンの活性化のために経営陣を派遣し、「ハンズオン」型の経営戦略の策定と実行を提案している。経営支援においては投資先の企業文化を尊重し、店舗や人員の削減よりも既存のオペレーションに磨きをかけることこそが企業価値を向上させるという経営理念を有している。オフィス井上に関する詳細: www.o-ino.co.jp

モルガン・スタンレーについて

モルガン・スタンレーは、投資銀行、証券、資産運用、ウェルス・マネジメント事業において多岐にわたるサービスを提供する世界有数の総合金融サービス企業である。世界32カ国にある600以上のオフィスを通じて、法人、政府、機関投資家、個人に質の高い金融商品およびサービスを提供している。モルガン・スタンレー証券は、モルガン・スタンレー・グループの日本における事業展開の中核となる証券会社である。モルガン・スタンレーに関する詳細: www.morganstanley.com

###